



ひがた
干潟って
どんなところかな？

ひがた 干潟についてしらべよう

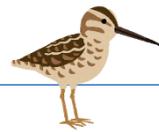
ひがた 干潟って何だろう？

ひがた おくぶか うみ わん いりえ なみ えいきょう すく とおあさ かいがん まんちょう とき かいめんか
干潟とは奥深い海や湾、入江などの波の影響の少ない遠浅の海岸で、満潮の時には海面下にしずむが、
ひきしお かいめん あらわ りく く かえ ぼしよ さ かせん なが すな どり ほこ
引潮になると海面から現れて陸になることを繰り返す場所を指す。河川が流れこみ砂や泥を運んで
くる場所にできる。 (『子どものための環境用語事典』環境用語編集委員会/編 汐文社 2009年より)

まず、キーワードを見つけよう

しら おも
調べたいことから思いつくキーワード

ひがた かいがん すな どり ひきしお かい のり みずどり しおひが しっち
干潟/海岸/砂/泥/引潮/貝/カニ/海苔/水鳥/潮干狩り/湿地/
う た かんきょう ほご じょうやく えどがわ さんばんげ やつひがた
埋め立て/環境保護/ラムサール条約/江戸川/三番瀬/谷津干潟 など



しな い としょかん ほん 市内の図書館で本をさがしてみよう



じしょ じてん しら
◎辞書や事典で調べる⇒言葉の意味や内容を知ろう。“ひがた”をしらべる。

しよめい 書名	しゅつばんじょうほう 出版情報	せいきゅうきごう 請求記号
せい き ひゃっかちきゅうかんきょうかん 21世紀子ども百科地球環境館	しょうがくかん ねん (小学館 2004年)	K R 5 1 9 / 二 (としょかんのなかでみる本)
ちきゅうかんきょう ポプラディアプラス地球環境 1・2	(ポプラ社 2024年)	K R 5 1 9 / ポ (としょかんのなかでみる本)
みず せいぶつ 水の生物 新版	しょうがくかん ねん (小学館 2019年)	K 4 8 3 / 三

◎テーマの本だなに行ってさがす

としょかん ほん
図書館の本はテーマをあらわす分類記号でなっています。
ほん せ
本の背についているラベルを見てください。

るい
「4類 しぜんかがく」→「468 せいいたいぐく
生態学」
→「481 いっぱんどうぶつがく
一般動物学」
るい
「5類 ぎじゅつ・こうぎょう」→「519 こうがい かんきょうこうがく
公害・環境工学」



ひがた しら ほん
◆干潟について調べる本

しよめい 書名		しゅつぱんじょうほう 出版情報	せいぎゅうきごう 請求記号
ひがた ずかん 干潟の図鑑		にほんしぜんほごきょうかい / へん 日本自然保護協会 / 編 (ポプラ社 2007年)	K 4 5 4 / ヒ
<p>にほんかくちにある干潟について、地域ごとにその特徴と生き物について解説しています。 また、干潟の観察をする場合のマナーやポイントも紹介。</p>			
みちか しぜん でふるさとと学習 3 干潟 生命のゆりかご		もりやま ひろし かんしゅう ちよ 守山 弘 / 監修・著 (小峰書店 2004年)	K 4 6 8 / モ / 3
<p>まぜつごとの干潟の様子について、調べ学習の参考になる本です。干潟の生き物、 食物連鎖、水質浄化に関する説明のほか、漁師さんへの取材も掲載されています。</p>			



ひがた はる しおひが
干潟では、春に潮干狩りが
できる場所もあるよ。

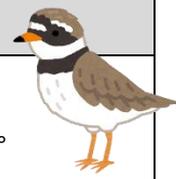


千葉県マスコットキャラクター チーバくん

ひがた い もの しら ほん
◆干潟の生き物について調べる本

うみべ い だいたんけん 海辺の生きもの大探検! せいぶつたようせい かんきょうもんだい 生物多様性から環境問題まで	かわしま かずなり ちよ 川嶋 一成 / 著 (PHP研究所 2019年)	K 4 8 1 / カ
<p>うみべ ちけい かんきょう いそ 生きもの すなはま ひがた かい 海辺の地形と環境、磯にくらす生き物、砂浜や干潟の貝やカニについて、くわしい解説があります。 しよくもつれんさ かんきょうもんだい せいづめい 食物連鎖や環境問題についても説明されています。</p>		
うみべ い ずかん 海辺の生きもの図鑑	ち ほけんりつちゅうおうはくぶつかんぶんかん 千葉県立中央博物館分館 うみ へくぶつかん かんしゅう 海の博物館 / 監修 (成山堂書店 2022年)	K 4 6 8 / ウ
<p>ほんしゅう うみべ い もの しよ ぎよるい こうかくるい なんたいどうぶつ た さまざま い もの ことがた 本州の海辺の生き物300種を、魚類、甲殻類、軟体動物、その他の様々な生き物にわけてまとめられている小型 の図鑑です。コラムには観察に役立つ生き物の情報が載っています。潮の満ち引きに関する解説や、自然観察会 を おこな すすいぞくかん へくぶつかん しょうかい を行っている水族館・博物館の紹介もあります。</p>		
ひがた 干潟ウォッチング フィールドガイド君も干潟生物調査員	いちかわし どうほうだいがくとうきょうわんせいいたいけい 市川市、東邦大学東京湾生態系 けんきゅう けんきゅう センター / 共編 (誠文堂新光社 2007年)	K 4 8 1 / ヒ
<p>とうきょうわん ちゅうしん かんどう ひがた み もの しょうどう とくちょう せいづめい い もの 東京湾を中心とする関東の干潟で見られる生き物を、その行動の特徴とともに説明しています。生き物の せいざい ちようさ せいづめい じゅんび みるくほうほう せいづめい ちようさじっせん さんこう 生態と調査をする場合の準備や記録方法について、とてもくわしい説明があり、調査実践の参考になります。</p>		

<p>みずべ とり かんさつ 水辺の鳥を観察しよう! みずうみ いけ かせん うみべ とり 湖や池・河川・海辺の鳥</p>	<p>いいむら しげき ちよ 飯村 茂樹/著 ピーエイチピーけんきゅうじよ ねん (P H P 研究所 2017年)</p>	<p>K 4 8 8 / イ</p>
<p>みずうみ いけ ぬま かわ すいでん かいがん ひがた みずべ で あ とり かんさつ 湖や池、沼、川、水田、海岸や干潟などの、水辺で出会う鳥のくらしを観察するのに やくだ ほん ひがた には、 いちねんじゅうみ とり のほかに、 きせつ によって わた どり すがた かんさつ 役立つ本です。干潟には、一年中見られる鳥のほかに、季節によって渡り鳥の姿も観察できます。 やちうかんさつ とき ふくそう もの きんこう 野鳥観察の時の服装と持ち物も参考になります。</p>		
<p>ひがたはたからばこ 青いカニみつけた</p>	<p>よしの ゆうすけ/写真・文 (徳間書店 2022年)</p>	<p>Eミト/ヨ</p>
<p>ねんじょううみ い もの と つづ かいようしやんか おきなわけんいりおもてしま ひがた み 40年以上の生き物を撮り続けてきた海洋写真家が、沖縄県西表島の干潟に見られるマングローブの木、 めずらしい青いカニ、トビハゼなど、大自然の営みを鮮やかなカラー写真で紹介しています。</p>		



やっひがた ちばけんならしのし
谷津干潟(千葉県習志野市)

★谷津干潟を守った話
『どろんこサブウ』(松下 竜一/文
鈴木 まもる/絵 講談社 1990年)



たった一人でごみを拾って
谷津干潟をよみがえらせた
'サブウ'こと、森田三郎さんの
活動の記録だよ。

◆市川市/東京湾の干潟について調べる本

<p>はっけん いちかわ しぜん 発見 市川の自然</p>	<p>「発見 市川の自然」刊行委員会/ 編著 (市川市 2006年)</p>	<p>K I / U 0</p>
<p>いちかわし しぜんぜんぽん についての説明がされている本。「市川の海辺」の紹介の中で、トビハゼやカニ、植物、 鳥についての解説があります。</p>		
<p>えどがわほうすいろ い 江戸川放水路 生きものまるごとガイド</p>	<p>市川市自然環境課, 市立市川自然博物館/編集・発行 (2006年)</p>	<p>K I / U 6</p>
<p>江戸川放水路の生き物に関する冊子。トビハゼ、カニ、二枚貝、巻貝とヤドカリなどを紹介しています。</p>		
<p>えどがわ しぜん 江戸川の自然</p>	<p>江戸川を守る会</p>	<p>K I / U 8</p>
<p>江戸川の野鳥、生き物、植物に関する冊子。</p>		
<p>ちばけん 千葉県いきものかんさつガイド 千葉県生物学会70周年記念出版</p>	<p>千葉県生物学会/編集発行 (千葉県生物学会 2018年)</p>	<p>K C 1 0 / U 6</p>
<p>千葉県自然を写真とともに紹介。植物、動物、自然観察の場所がわかる本。江戸川放水路、行徳橋下流 に生息するトビハゼについての解説があります。</p>		



え ず かい ひ が た う み 絵図解 干がたは海のゆりかご とうきょうわん う み まも 東京湾の海を守る	かわしま や す お ぶん 川嶋 康男/文 すずき もも/絵 (えほんじゆくしゆつぽん ねん) (絵本塾出版 2012年)	K C 1 0 / T 0
とうきょうわん えんがん さんぱんげ きよかいりい いのち わた どり ちゅうけいち ゆた ひがた う た 東京湾の沿岸にある三番瀬。魚介類の命をはぐくみ、渡り鳥の中継地としての豊かな干潟を、埋め立てによ って失われないように守っていく取組について書かれています。		
とうきょうわん ひがた い もの どうなる東京湾の干潟の生き物	こうばら ともゆき ちよ 香原 知志/著 (だいにほんとしよ ねん) (大日本図書 1999年)	K 4 5 4 / コ
ひがた 干潟とはどんなところなのか、東京湾の環境と生き物について、歴史とともに 変わっていく様子と、干潟を守っていく人々の努力について説明しています。		
みずとり ひがた 水鳥たちの干潟 (もり しんぶん 8)	はすお すみこ ちよ 蓮尾 純子/著 (フレーベル館 1997年)	K 4 8 8 / ハ
いちかわしぎょうとくちょうじゅうほごく ひがた う た まも じんこうてき ほしよ 市川市行徳鳥獣保護区の干潟は、埋め立てから守られた人工的な場所です。その干潟に息づく、水鳥を はじめとした生き物の生きる様子が描かれています。		

ラムサール条約って?



ラムサール条約とは、水鳥などの生き物が住む湿地を守るための国際的な約束です。湿地の保全と再生は、ESDGsの目標に関係しています。干潟も湿地です。

★ラムサール条約の登録地…市川市の近くには、谷津干潟（千葉県習志野市）、葛西海浜公園（東京都江戸川区）があります。

ESDGs（持続可能な開発目標）に関しては、「市川市子どもとよかんパスファインダー 5 ESGsについてしらべよう」も見てね。

◆ホームページなどから調べる(2026.2現在)

- Yahoo!きっず <http://kids.yahoo.co.jp>
“干潟”について、色々なサイトを教えてください。検索してみましょう。
- 市川市自然博物館 <https://www.city.ichikawa.lg.jp/edu16/0000421736.html> 干潟（ひがた）
- 市川海三番瀬 <https://www.city.ichikawa.lg.jp/gyo06/1111000002.html>
- 習志野市 谷津干潟自然観察センター <https://www.seibu-la.co.jp/yatsuhigata>
谷津干潟の説明があります。
- SDG sメディア Spaceship Earth <https://spaceshipearth.jp/tidal-flat/>
干潟やラムサール条約の説明があります。

図書館では調べもののお手伝いをしています。調べ方がわからない時は図書館の人に聞いてください。
お問い合わせ：市川市中央図書館内子どもとよかん 047-320-3346
調べもののページ <https://www.library.city.ichikawa.lg.jp/winj/reference/entry.do>

